

晴嵐館報

壬寅 壽春



新年明けましておめでとうございます。

東京オリンピック・パラリンピック 2020 も1年遅れの上、異例の無観客での開催となりました。このところ、新型コロナウイルスは、欧米での感染状況を見ると、先が見えない状況です。感染防止のため、引き続きマスク着用、手指消毒、発熱がないか、密集・密接・密閉を避ける、近距離で会話や発声を行わない、換気につとめるなど、十分に注意してまいります。

コロナ第5波の収束を見た10月中旬、明るいニュースもありました。書道の無形文化財登録です。日本文化としての書道の魅力を次代へ継承する手立てとして期待されます。晴嵐館事業も書道を通じて学校書写書道教育の発展に寄与するとともに、書道が社会や経済の下支えになることができればいいと思います。

今後の事業として、1月末には「中道書き初め展」、2月には師範証授与式、文房四宝講習会、3月には教室作品展、錬成会を開催いたします。是非ご参加ください。また晴嵐館展示室では、3月23日まで企画展示「大池晴嵐の書～財団設立50年記念展示Ⅱ」を開催しています。3月25日からは春季特別展示「郷土の書家Ⅷ」を開催します。是非とも肉筆を間近にご覧ください。

今年の4月から、高等学校では新しい学習指導要領による授業が学年進行で実施されます。高校書道Ⅰの授業は、「光村図書」「東京書籍」「教育図書」「教育出版」の4社による新しい教科書で行われます。また、国語では「現代の国語」「言語文化」といった新しい科目が始まり、日常の書写・書式なども扱われるようです。充実した授業が期待されます。

晴嵐館の維持運営は、寄附金と維持会費によります。何卒ご賛同下さいませよう今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

お知らせ

ご案内

- 晴嵐館展示室
- 中道書き初め展
- 師範証授与式、師範会
- 文房四宝講習会
- 教室作品展
- 春季錬成会、受験相談会
- 一般部競書「書芸中道」
- 教室案内
- 作品研究会
- 書道催事支援事業
- 図書資料の貸出・閲覧
- 錬心講堂の利用
- 硬筆かな用紙
- 展覧会お出かけガイド

事業報告

- 全国教育書道展・中道書法展 表彰式
- 師範選抜書展
- 秋季錬成会
- 書道教育講習会
- 秋季師範試験合格者
- 財団設立50年記念図録刊行
- 寄附者リスト

- 寄附金募集
- 会員募集

ご案内

晴嵐館展示室

企画展示

「大池晴嵐の書～財団設立50年記念展示Ⅱ」
3月23日まで 木曜休館 観覧料300円
晴嵐の肉筆を是非ご覧ください。

春季特別展示

「郷土の書家Ⅷ」

3月25日～4月6日 木曜休館
観覧料300円

中道書き初め展

書き初めを通じて、書道文化の普及と書写書道

教育の発展に寄与するとともに、優れた作品・生徒を顕彰し、学生の書道技能ならびに指導者の指導技術向上をはかります。
 会期 1月29日(土) 午前10時～午後4時
 会場 布袋ふれあい会館(名鉄犬山線布袋駅前)
 表彰式 1月29日 午後2時から 於同会館

へのレベルアップをはかります。
 日時 3月27日(日) 午後1時～3時
 会場 晴嵐館 錬心講堂
 会費 3,000円(硬筆・毛筆ともに受講可)
 用具 硬筆 ペン・ボールペン一式
 毛筆 書道用具一式
 ☆毛筆の条幅は、作品を持参してください。

師範証授与式・師範会
 日時 2月23日(水・祝) 午後1時30分
 会場 布袋ふれあい会館
 本年度は漢字部2名、かな部4名、硬筆部7名の方が新しく師範に合格されました。師範証授与式のあと、新師範のご紹介をいたします。

受験相談会
 検定試験受験についてのご質問などをお伺いします。ご遠慮なくご相談ください。
 日時 3月27日(日) 午後1時～3時
 場所 晴嵐館 錬心講堂
 相談料無料

文房四宝講習会
 筆・墨・硯・紙などの書道用具や、書写書道全般にわたる実用的理論的な専門知識を得ることにより、書道を愛好する者のレベルアップをはかります。
 日時 2月23日(水・祝) 午後2時～3時30分
 会場 布袋ふれあい会館
 タイトル 「屏風絵をひもとくーみんなでみるとみえてくる」
 講師 美術館教育ナビゲーター・福井県坂井市立高椋小学校長 牧井正人先生〔マッキー先生〕
 内容 菱田春草の六曲一双屏風絵を見ます。実物大のレプリカにより、作品に向きあう心を指南していただきます。大人でも子供でも、その心をどう導きだすかというのは、書道を教える場面でも役立つものがあるはずです。
 参加申込 2月8日まで どなたでも聴講できます。ただし、コロナの状況により、人数を制限する場合があります。

一般部競書「書芸中道」
 高校生から出品できますが、中学3年生の特待生・準特待生からも出品できます。大人の世界で是非腕を慣らしてください。

教室案内(毛筆研究)
 毎月第1・3・4土曜日 午前10時～12時(都合により変更あり)
 初心者から手ほどき 検定試験、展覧会作品の指導もいたします。
 定員 15名(現在余裕あります)
 指導 大池青岑氏
 受講料 4000円/月(展示室観覧料含む)

教室案内(篆刻研究)
 毎月第3月曜日 午前10時～12時(都合により変更あり)
 印稿作りと刻法・印学を学習します。各自思い思いのことばを方寸の石印材に刻し、印章を仕上げます。
 定員 15名(現在余裕あります)
 講師 岡野楠亭氏(日展準会員)
 受講料 3000円/月(展示室観覧料含む)

教室作品展
 教室における学習成果を発表し、書道を愛好する一般市民に作品を公開することで、書道教育・書道芸術の向上をはかります。
 3月11日(金) 午後1時～5時
 12日(土) 午前9時30分～午後4時
 江南市民文化会館 1階展示室
 展示作品 漢字・かな・篆刻・こども学生書道

謙慎書道展 作品研究会
 謙慎展出品作品を2～3点お持ち寄りください。
 1月9日(日)、16(日)、30日(日) 午前11時～12時
 1月31日までに新規出品申し込みが必要です。晴嵐館までお申し出ください。

毛筆・硬筆 春季錬成会
 春期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ライン

書道催事支援事業
 地域における書道催事に対し、公益財団法人晴嵐館後援名義使用・晴嵐館賞賞状交付・催事案内公

告等をおこないます。地域団体・グループの書道
 展覧会、個展、書道イベント等の催事を支援しま
 す。

1. 催事の各種印刷物への「後援公益財団法人晴嵐館」名義使用
2. 晴嵐館賞の賞状交付
3. 催事案内として内容を機関誌および晴嵐館ホームページに掲載
4. その他・・・詳しくはお尋ねください

図書資料の貸出・閲覧

中国や日本の書道の名品名跡、字典辞書、実技技法書、理論書、その他美術文学にわたる書道の周辺の様々な図書文献約4000冊、映像資料等を、一般の図書館と同様に貸出します。館内での閲覧もできます。書道に関心のある方ならどなたでもご利用になれます。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

錬心講堂の利用

書道に関する研究会等の集会などにご利用ください。

収容人員 約40名まで
 利用料金 1000円/時
 詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

硬筆中道 かな用紙のご案内

硬筆規定用紙のうち、一般部A課題のかな用として、かな用紙(ケイ線なし)があります。罫線に惑わされずかなを流して書くことができます。上級者にはお勧めです。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

展覧会お出かけガイド

道風記念館

館蔵品展「文字の造形」

1月6日～3月6日 月曜休館

(電車) JR 中央線 勝川駅下車、タクシー10分

(車) 名二環上り線は松河戸 IC から3分、下り線は小幡 IC から5分

書道博物館

特別展

「没後700年 趙孟頫とその時代—復古と伝承—」

1月4日～2月27日

JR 鶯谷駅(北口)徒歩5分

謙慎書道会「北魏の書 受容と検証」

セントラルミュージアム銀座

1月11日～16日

(JR) 有楽町駅徒歩7分

(東京メトロ) 銀座駅、銀座一丁目駅

(都営浅草線) 東銀座駅

「日展 名古屋展」

愛知県美術館

1月26日～2月13日 月曜休館

「現代書道20人展」

松坂屋美術館(名古屋 矢場町)

1月22日～30日

「謙慎書道会展」

東京都美術館

3月17日～23日 月曜休館

事業報告

全国教育書道展・中道書法展 表彰式

令和3年8月10日予定でしたがコロナ感染防止のため式場での開催を中止し、展示室で随時表彰。

第46回 師範選抜書展

令和3年9月14～19日

名古屋市民ギャラリー栄

入場者数248名

出品者【新師範】宇佐美吉恵、酒井紅水、園田三輪子、西小野里昞、平井瑛玉、堀尾千絵、松田香華、森草舟、山口流風、山野映水(以上10名)【委員】大池青岑、大池龍子、倉田朝華、寺田小華、浪打靄舟、新家峰石、新田双桃(以上7名)【師範】赤星白峰、石崎恵秋、伊藤秀英、位田白峰、梅本千寿、江口清翠、奥山竹峰、加藤紅陽、金澤秀鴛、金津宗俊、川崎尚華、木納桃舟、清須翠峰、下無敷蒼玉、鈴木希代美、千田京華、滝川祥苑、多気靖岱、武山春雪、角田桂月、中嶋さつき、永戸溪水、野村繁子、橋詰清香、蓮川里峰、廣瀬花江、福山仁雅、藤原清泉、舟木樸風、松岡華泉、松崎朱實、松原映翠、水野香葉、溝口彩華、三谷小京、村田恵美、盛田瑤華、安田加奈、山内香霖、山本映月、山本紬衣、油井恵子、和田吟水(以上43名)(敬称略)

秋季書芸中道・硬筆中道錬成会

令和3年9月17日

秋期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかりました。参加者3名

書道教育講習会

令和3年9月17日（コロナのため中止）

令和3年度秋季 師範合格者

下記6名の方が新しく師範に合格されました。今後は指導者として、芸術活動、後進の指導にさらにご活躍されますよう願います。

【毛筆漢字】加原容子【毛筆かな】梅本千寿、清須翠峰、富田彦仙【硬筆】舟木樸風、三井吟龍（敬称略）

財団設立50年記念図録刊行

大池晴嵐の書50点、郷土の書家20点を一冊にまとめました。今は亡き高弟山口耕賢氏による晴嵐作品解説もお読みいただければと思います。

1,200円（税込み 千別途）

寄附者リスト（寄附順）

令和3年4月1日～12月31日まで

滝静江様、牧原政子様、溝口照美様、遠藤光子様、福山益子様、安田雅子様、奥坂董径様、和田吟水様、渡辺月譚様、位田白峰様、師範（16名）様

この度はご寄附を賜り、誠に有難うございます。寄附規定にございますように、3分の1以上は公益目的事業に使わせていただきますとともに、施設設備補修の費用に充てさせていただきます。

第10期寄附金募集

財団設立・開館50年記念事業、コロナ感染対策等をおこなっています。皆様方からのご芳志をお願い申し上げます。

寄附金の振込先

郵便振替口座 00850-1-45233 晴嵐館まで
 ※晴嵐館へ寄附されますと、確定申告時に所得控除を受けることができます。「寄附金受領書」と「寄附控除に係る証明書」は、年明けにお渡しいたします。詳しくは税務署または税理士にお尋ねください。

令和3年度、会員募集（新規・継続）

- 維持員会費、年額1口 12,000円（晴嵐館の目的・事業に賛同する個人）
 - 賛助員会費、年額1口 10,000円（晴嵐館の事業に賛助する個人または書道関連団体）
- ※会費の3分の1以上を公益目的の事業に使用します。

晴嵐館の目的および事業（定款より抜粋）

（目的）この法人は、書家大池晴嵐の作品を始めと

する書道作品及び大池晴嵐の作品制作の場となった庭園を公開・開放するとともに、書道芸術及び書道教育に関する事業を行うことにより、書道文化の振興及び書道教育の発展に寄与することを目的とする。
 （事業）第4条この法人は、前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- ① 書道作品等の収集・展示及び庭園の公開に関する事業
- ② 書道に関する講習会、展覧会その他書道教育に関する事業

名誉顧問（敬称略）

大池廣

特別維持員（高額寄附者・敬称略）

江良昭雄

役員（◎＝代表理事○＝業務執行理事）

評議員	佐藤孝憲	佐分力夫	田島毓堂
	野木森雅郁	長谷川正則	波多野美也
	日比野和代	牧野圭佑	森 邦明
	安田文吉	山田茂美	
理事	◎大池茂樹	加藤三紀彦	千田道弘
	滝 尚文	○松川良治	
監事	片山泰宏	山内康男	

晴嵐館情報QRコード



ホームページ・メールアドレス・住所・地図が登録できます。

この館報のバックナンバーは晴嵐館ホームページでご覧ください。

せい らん かん

晴嵐館

書道の美術館 公益財団法人

〒483-8187 愛知県江南市大海道町青木22番地
 TEL 0587-56-3170 FAX 0587-22-8790
 Eメール info@seirankan.blush.jp
mail@seirankan.blush.jp
 ホームページ <http://seirankan.blush.jp>